

栃木県内における病原体サーベイランスの状況

栃木県及び宇都宮市では感染症発生動向調査事業として、病原体サーベイランスを実施しています。
 病原体サーベイランスの対象となる疾病は、1類から5類の全数把握疾病(一部の疾患を除く)および5類定点把握疾病(性感染症・薬剤耐性菌感染症を除く)です。5類定点把握疾患は、指定された県内20カ所の病原体定点医療機関(インフルエンザ定点・小児科定点・眼科定点・基幹定点)で診断された患者の検体を対象としています。

平成28年 7月分

1 病原体検出状況(保健環境センター提出分)

No.	年齢	臨床診断名	材料の種類	検査方法	成績
1	30代	流行性耳下腺炎	唾液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析、LAMP)	ムンプスウイルス遺伝子型G
2	幼児	アデノウイルス感染症	咽頭ぬぐい液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析) ウイルス分離	アデノウイルス2型
3	幼児	アデノウイルス感染症	咽頭ぬぐい液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析) ウイルス分離	アデノウイルス2型
4	幼児	流行性耳下腺炎	だ液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析、LAMP)	ムンプスウイルス遺伝子型G
5	小学生	伝染性紅斑	咽頭ぬぐい液	遺伝子検出(PCR)	パルボウイルスB19
6	小学生	伝染性紅斑	鼻汁	遺伝子検出(PCR)	パルボウイルスB19
7	幼児	伝染性紅斑	鼻汁	遺伝子検出(PCR)	パルボウイルスB19
8	幼児	伝染性紅斑	鼻汁	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	ライノウイルス遺伝子群C
9	幼児	伝染性紅斑	鼻汁	遺伝子検出(PCR)	パルボウイルスB19
10	20代	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	遺伝子検出(LAMP)、 分離培養(人工培地)	EHEC O157 VT1(+), VT2(+)
11	50代	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	遺伝子検出(LAMP)、 分離培養(人工培地)	EHEC O145 VT2(+)
12	20代	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	遺伝子検出(LAMP)、 分離培養(人工培地)	EHEC O26 VT1(+)

2 病原体検出状況一覧(宇都宮市衛生環境試験所 提出分)

No.	年齢	臨床診断名	材料の種類	検査方法	成績
なし					